



くらしの助け合いニュース

第36回くらしの助け合いの会総会は皆様の書面議決で承認!

くらしの助け合いの会は、コロナ禍による緊急事態宣言や蔓延防止に大きく左右された一年間でした。活動休止もありました。基本としてきたのは、会員相互の健康と安全を第一に守るという姿勢です。第36回総会は昨年につき、2回目の集まらない総会でした。



6月29日(火)、コープ御所南4階会議室に於いて総会が開催され、会員の皆様から返信頂いた書面議決書の集約を行いました。また幹事会で皆様のご意見や質問・要望を読み合せ、回答も確認し合いました。

議案ごとに賛成・保留・反対の票数を数え、第1号議案から第5号議案まで承認されたことを確認しました。

6/7時点の会員1650人へ郵送にて議案書を送付、474人から書面議決書の返信を頂きました。回収率は28.54%です。昨年より多くの方から返信いただき、その内ご意見を寄せて頂いた方は97人でした。(別紙参照)



今年の特徴は、コロナ禍に加えて高齢による退会が多く見られました。運営費やサロンについての意見、「みんなで集まりたい」「集まれずに落ち込んでしまう」などの声。「会」の集まりや援助活動そのものが「元気をもらえる場」として機能していた

ことを改めて確認しました。これまでコミュニケーションを大事にしてきましたが、コロナ禍で話し合う時間が不足し、思いやつながりが遮られがちな一年でした。会員同士話し合いながら、この状況を乗り越えていきたいと抱負が交わされました。



<ご挨拶> 京都生協理事長 畑 忠男

「くらしの助け合いの会」第36回総会の開催、誠にありがとうございます。

新型コロナウイルス感染症の拡大は、今も私たちの暮らしに大きな影響を及ぼしています。感染拡大防止のため、日常生活は自粛を余儀なくされ、生協の活動も制限されるなど、大変な状況が続いています。一方で多くの組合員の皆さまから感謝の言葉を頂き、励みになっています。

コロナ禍の今、生協の強みである「つながり」や「助け合い」の大切さを実感しています。京都生協の理念である「頼もしい隣人たらん」という言葉が、より一層大きな意味を持ちます。「会」の活動が、さらに頼りにされ、暮らしを良くすることに繋がっていくよう期待しています。

<幹事会より> 皆で悩み話し合った コロナ禍の一年

昨年春の活動自粛に際し、利用会員からは「ヘルパーさんは休まずに来てくれるのに」というお怒りの声。活動会員からは活動したくても出来ない、もどかしい思いが伝わって来ました。それでも二度目の活動自粛期間は「いつまでも再開するのを待っているよ」との声をいただきました。

地域によっては「会えないけれど、お元気ですか？」のお便りやカードを届ける活動も広がりました。

立ち止まることで、ヘルパーではない私たちの活動に期待されていることって何だろう?と考える時間ができたように思います。住み慣れたこの町で暮らし続ける為にも、この会を守っていく事が何より大切だと私たちは考えています。今後も会員の皆さんが安心して利用できますよう、そしてこの「会」が永く続いていけますよう、幹事会で話し合っていきたいと思います。(幹事: 斎藤紀子)



くらしの助け合いの会の春の募金 ありがとうございます。

春の募金は、1,229,575円でした。皆様のご支援に感謝申し上げます

★くらしの助け合いの会は、生協の組合員が自主的に会員となって運営しています。普段のくらしを助け合い、支え合うことを目的とした誰もが参加できる「お互いさま」の援助活動です。募金は会の運営を支えてくれる資金として大切に活用しています。例えば、「会」のチラシを作成・配布し生協内外へ活動内容をお知らせ、一人で悩まずに困りごとの発信や相談が出来るように呼びかけをしています。また、新型コロナウイルスによる感染対策や緊急事態宣言での活動休止・再開時の対応などにも充てさせていただいています。

秋の募金にご協力をお願いします★募金方法…共同購入や個配の9月4回~10月3回注文書で募金ができます

- ① 100円を一口として募金する場合…注文書に が印字されています。口数を記入してください。
- ② 1000円を一口として募金する場合… を6ケタ番号記入欄に記入して口数を記入してください。
- ③ ポイントを活用する場合… を6ケタ番号記入欄に記入して口数を記入(1口100円)



夏休みのお知らせ 8/10(火)~8/16(月) *8/8(日)は祝日・8/9(月)は振替休日です

★総会に寄せられた質問と答え★ -ダイジェスト版- 詳細は同封の別紙をご覧ください

Q. 拡大宣伝費について 2020年度の実績と、2021年度の予算が大きく違いますが…?

A. 内訳は約30万円ほどかかる宅配チラシです。前年度に集まった募金を元に、チラシ作成・配布の有無を決めています。

Q. 書面議決書に押印は必要ですか?

A. 押印については見直す方向で話し合います。

Q. 相楽エリアに地域コーディネーターがいません。どこにお願いしたらいいの? 又京都府南部の「会」はどういう状態?

A. 現在、近隣の城久井地区のコーディネーターに担当していただいています。

Q. 2021年予算の損害保険料が前年の予算よりかなり低いのはなぜですか?

A. 2020年度、コロナ禍で活動休止期間があり、活動数の変化に対応しているためです。

Q. 大幅に増えた通信費、送付の仕方について知りたい。

A. 書類の内容・緊急性により、郵送(業者メール含む)、生協配達ルートなど使い分けしています。

Q. Zoomなどを使って総会を開催できれば良いと思いますが。

A. 会議ではオンライン参加ができるようになっています。今後さらに広まるよう考えていきます。

2019年秋以降、そして今年度助け合いの会の役割を新たに担って下さる方々へ質問させて頂きました

(*コーディネーターをCOと表記)

みなさん よろしく!

①マイブームは? ②自分を動物に例えるとしたら? ③ちょっと自慢できること ④(スタートラインに立って)会に対して思うこと



*綾部 CO 「小出 晃子」(2019~)

①ウォーキングと友人との寺山登り ②群れの中にいる其他大勢のお猿さん ③思いつかないです ④綾部は利用会員の減少が悩み 地域の特性に合ったご支援をお願いします。



*舞鶴 CO 「木下 真由美」(2020~)

①着物の端布で小物づくり ②時にうさぎ、時に亀 ③何事も良い方に捉えることができる。器用 ④自信がないという人に「ちょっとしたお手伝いが、今お困りの方にとっては、とても助かる」ということを伝えていきたい



*下京 CO 「大西 吉江」(2019~)

①健康の為ヨガ体操 ②うさぎ ③手芸、筆ペン ④利用会員と活動会員との橋渡しの役割 信頼関係を大切に、安心・安全での活動を頑張りたい



*北区 CO 「大野 敦子」(2021~)

①自転車でいろいろ(通ったことのない道)を 走ること ②羊 ③人の顔と名前がすぐに一致すること ④傾聴と早い対応(返信)を心がけたい



*八幡 CO 「大谷 千恵」(2021~)

①ジェンダー問題。上野千鶴子さんの書籍 ②考えたことないです ③特にない ④この会が、困ったことを気軽に相談できるような、つながりのある組織であって欲しい



*本部 CO 「川瀬 和栄」(2021~)

①プチ断捨離(引き出し1つ整理するだけ気分がスッキリ) ②蟻(地道にコツコツと) ③関わっている子ども食堂で、味の調整を任せられること ④地域の中でちょっとした役割や関わりを持てる活動の良さと場を広げていきたい



*幹事 「笠谷 敏子」(2021~)

①ナンプレ ②りす(なんでも大事に終い、そして忘れる…?) ③気持ちだけは青春 ④より若い活動会員の参加と、学び合いの場としての認知

編集後記に代えて..

14年間本部コーディネーターをしてきましたが、この度退任することとなりました。

「困ったときはお互いさま」をわたしにも発揮して頂き、事務所、地域コーディネーター、たくさんの皆様に助けられたおかげです。ありがとうございました。

困りごとに親身になって対応していくコーディネーター、活動会員さんは素晴らしい! 見習わなければならないことたくさんありました。利用会員さんから感謝してもらった嬉しかった気持ちを、たくさんの人に経験してもらいたいです。

(白波瀬 文)

配食活動もハサップ(HACCP)実施へ!

2018年6月の「食品衛生法」の改正を経て、2021年6月からは、食品を扱う全事業者に対して、ハサップ(HACCP「食品衛生管理手法」)導入・運用が完全義務化となりました。

●くらしの助け合いの会の配食活動は、これまでも徹底した衛生的な管理のもとで調理を行ってきましたが、ハサップの導入で、実施記録を残すこととなりました。

- ①材料の確認・管理：材料(魚・肉・野菜)の保存、調理法、温度管理
- ②使用する調理器具の洗浄、消毒、殺菌
- ③スタッフの健康管理、手指の傷の有無、着衣の衛生確認、手洗いの実施
- ④適正に調理が行われたか。加熱後の中心温度の確認など*その他、項目は多数。

●万一問題が生じた場合でも、原因を遡って究明できるように、調理工程の要所については管理記録を残すということです。配達時の弁当お届けの時間も記録を付けています。いろいろ大変ですが、しっかり勉強しながら頑張っていきます!